

福地温泉 森をひらくフィールドワーク③のご報告

「クマザサは森の邪魔者？クマザサを刈って居場所を作る」

日 時:11/26(日)10:30~15:30

場 所:福地温泉の森

参加者:13名(藤原案内人1名、福地温泉1名、森のある暮らし推進協議会メンバー1名、協議会事務局1名、プロジェクトメンバー9名)

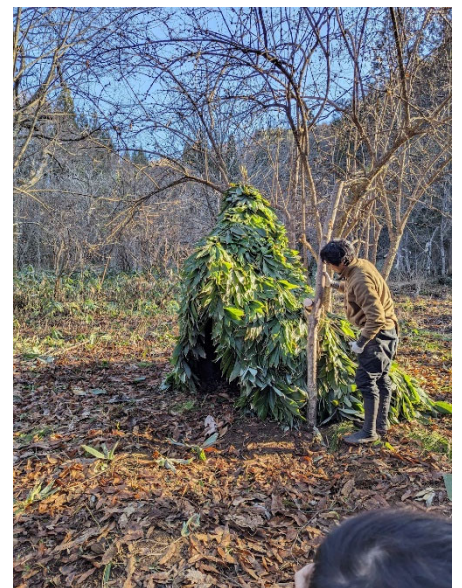
内 容:刈っても刈っても生えてくるクマザサを使って「土還」茅葺き職人の藤原タクマさんのご指導により、小屋のような巢のような居場所づくりを行ってみました。



フィールドに初めて物ができた。みんなで作った！
かっこいい。秘密基地みたい。
クマザサの水をはじく表面を上、骨組みに下から束を組み上げる。
十分、雨風がしのげる。中は暖かく静か。
1年以上は持つらしい。
傷んだら刈っても刈っても生えてくるクマザサで補修。
これって究極の資源循環。

茅はススキ、稲など様々な材料がある。今回はクマザサを使ったが
耐久性は良い。しっかりした骨組みと厚みのある葺き方で常設化も可能。
茅葺きって奥が深い。

楽しく物づくりに励み、学んだ時間でした。



「福地温泉 森をひらくプロジェクト」